



ホットなニュースを冷めないうちに 情報発信の新たな取り組み

「広報たかしま」は、平成17(2005)年1月10日の創刊から60号を迎えました。市民の皆さんに必要な情報をお伝えする手段として、その充実に努めています。市では、広報誌だけでなく、ホームページ、防災行政無線、メール配信、これに新聞やテレビなども加え、それぞれの広報媒体の特性を活かした広報に積極的に取り組んでいます。

今回は、皆さんの家庭に届く「広報たかしま」以外の多様な広報活動、とりわけ、今年度からの新たな取り組みについてご紹介いたします。

みて 高島市のニュースを映像で毎日お届け 「みてねっと!」ニュースが始まりました

自前の放送局を持たない高島市で、経費をかけずタイムリーに映像情報を発信できるのがインターネットです。

高島市内のブロードバンド環境は約98%まで整い、インターネットを利用し映像を見ていただきやすくなりました。これまでの広報誌、無線放送、ホームページによる文字情報、音声情報に加えて、よりわかりやすくテレビ感覚で市の情報をお伝えしていきます。

平日の毎日午後5時30分前後に、その日のニュース映像を市のホームページに掲載します。

市民による メディアサービスデビュー

「インターネットテレビ 高島みてねっと!」では、これまで1か月に約20本の映像番組を制作・公開してきました。この映像すべてを市が直接作成するのではなく、今後は市内での映像文化の振興を図るため、約半数を関心と熱意のある市民グループに委託します。

市の呼びかけにこたえ、この度、市民グループ「高島みてねっと!」メディアサービス」が結成され1月から活動を始めています。このグループでは、引き続きメンバーを募集しています。ビデオ撮影が好きな方、インタビューやレポーターをしたい方、編集に興味のある方など、皆さんの趣味や特技を活かしませんか。

秘書広報課 ☎(055)8130
または
高島みてねっと! メディアサービス ☎(202)9922(代表 岡本さん)

リアルタイム 必要な情報をすばやくお届け メール配信サービス

昨年9月から運用を開始したメール配信サービス「リアルタイム高島」。現在、約1,500人が登録されています。

ご存知ですか? 「点字広報」「声の広報」

目の不自由な方への情報提供の方法として、毎月1回、「広報たかしま」の点字版(点字広報)とカセットテープ版(声の広報)を作成し、希望者へ配布しています。現在、約40人の方が利用されています。



「点字広報」「声の広報」は、市内の各保健センターや図書館に設置し、貸し出しを行っています。ご家族やお知り合いでご存じない方がおられましたらぜひご案内ください。また、配送を希望される方は、秘書広報課までご連絡ください。

きて ネットで情報交換 「高島きてねっと!」開設!

インターネットを通じて、地域の皆さんが情報の交換や発信ができる地域SNS「高島きてねっと!」を開設しました。

「高島きてねっと!」は、パソコンや携帯電話など、インターネットにつながる環境があれば、いつでも、どこでも、気軽に、安全に情報の交換や発信ができる便利なサイトです。身近で起こった出来事、自然、観光、グルメ、子育て、生涯学習、武勇伝などなど、「高島きてねっと!」で高島市を話題に盛り上がりませんか?

旧町村広報紙を電子化 50年分が閲覧可能に

「広報たかしま」は、創刊号から最新号まで、すべて市のホームページでご覧いただけますが、合併前の広報紙も資料としてのご要望が高まっています。これらをホームページでご覧いただけるよう、広報紙の電子化(PDF化)を行っています。出来上がったものから順次「高島市デジタル博物館」のコーナーに追加していく予定です。

近畿広報紙コンクールで 奨励賞受賞

第20回近畿市町村広報紙コンクール(毎日新聞社・毎日文化センター主催)で、「広報たかしま」が奨励賞に選ばれました。今後とも研鑽を積み、より上位の賞がいただけるようがんばります。

メール配信サービス リアルタイム高島 QRコード



防災情報
real.bousai@mpme.jp

火災情報
real.kasai@mpme.jp

献血情報
real.kenketu@mpme.jp

熊目撃情報
real.kuma@mpme.jp

不審者情報
real.husinsya@mpme.jp

乳幼児健診情報
real.nyuyouji@mpme.jp

畑の棚田情報
real.tanada@mpme.jp

登録は簡単!
①希望する情報のアドレスに空メールを送信
②登録用メール本文のURLをクリック
③登録完了のメールが届いたら完了



http://www.city.takashima.shiga.jp/